

## [養殖状況] 食害拡大中

地区	状況
千葉北部地区	生産中。支柱柵の一部で短縮化。
木更津北部地区	生産中。あかぐされ病が一部で発生。
木更津南部地区	生産中。病症害はなし。
富津地区	生産中。新富津・大佐和は色調回復。食害が拡大中。新富津は疑似しろぐされ症の対策中。

表1 水質観測結果(11/22, 24)

( $\mu\text{g/L}$ )	船橋	木更津	富津ベタ	2海ほ下	大貫ベタ	天羽沖
窒素	581	542	438	267	213	235
リン	60	54	46	29	25	27

## [気象・海況] 栄養塩十分

- 水温 17℃前後で、前年よりも約1℃高め
- 栄養塩 窒素・リンは全漁場で基準値以上(表1)  
沖合水の収束で内房漁場では11/14あたりから回復
- 沖合水 黒潮は房総半島に接岸しているが湾内への強い波及は収束

## [今後の留意点] 食害・病症害対策の強化

### ○食害対策

例年同様、11月下旬からクロダイの食圧が強くなっています。ベタでは侵入される隙間を小さくするなど対策を強化してください。

### ○疑似しろぐされ症

水温が高めで推移しているため、疑似しろぐされ症の発生が収まっています。  
本症は感染するため、「目視で異常が確認できる網は撤去」、正常に観察される網も顕微鏡レベルで発症している可能性があるため「定期的に活性処理」してください。

### ○あかぐされ病

例年よりもあかぐされ病の発生が速くなっています。重ね網からの早期展開、早めの摘採、段線を上げる、活性処理をするなど、適切な対策を行ってください。